

教育実習に向けて

教育実習の意義目的について

大分県立大分舞鶴高等学校

校長 小野 二 生



教育の役割とは、「いかに自立した人間をつくるかどうかにある」と思います。

私は次の三つの条件を持つ教師がこれから

必要と思います。

第一の条件は「子どもが好きなことです」。何よりも子どもが好きで、子どもたちのために、何ができるかを常に考えられる人です。子どもが嫌いな人は教師にはむきません。子どもを理解することは大変なことだと思います。そのためには、学生の皆さんは今の内にいろんな本を読んでください。そして生徒から多くのことを学んでください。

第二の条件は「精神的にタフなことです」。モンスターペアレンツといわれる親の問題や説明責任が問われる学校の在り方等、教師の仕事も昔とは違った対応が求められています。だからこそストレスを感じないようにすることが必要です。

最後の第三の条件は「常に情熱を持つことです」。生徒たちに「もっと勉強してみたい」という向上心をかき立てることが教える者のあこがれのベクトルです。

「学ぶあこがれをかき立てることができる教師」はつねに学ぶ情熱を持っています。子どもから学ぶことはたくさんあります。自分が未熟であ

ることを自覚し、その分精一杯準備し情熱を持って語りかけるときに、その未熟さがプラスとなって生徒に伝わります。そして、だまされても裏切られても子どもに寄り添う力を持つことや「だまされる勇氣とだまされない知恵をもつこと」が必要です。

教育実習について次の3点に気をつけてください。

- 1, 教材研究をしっかりとやること。
- 2, 失敗を恐れない。
- 3, 生徒の中に積極的に飛び込むこと。

決してうまい授業をやろうと思わないでください。うまくやろうと思ってやった授業はつまらない授業となることもある。下手でもいいから、生徒に理解できるように必死でやった授業の方が生徒には伝わります。難しい問題を易しく教えるための勉強が大事です。また、失敗を恐れず、チャレンジする勇氣が必要です。失敗は人を大きくします。

「教えるとは、希望を語ること」。また、曹洞宗の開祖である道元の「正法眼蔵」に「霧の中を歩めば、覚えざるに衣湿る」とあります。これは仲間がいて、その雰囲気知らず知らずのうちに染まって行くのだということです。多くの仲間と議論をし、勉強することが大事だと思います。

教師という職業は、未来を切り開く子どもたちを育てる仕事です。しかし、それには子どもたちが自分で考え行動できるように支えることが必要です。

最後に、私の座右の銘である「和顔愛語」（わけんあいご）という言葉をご紹介します。どんなにきつくても、どんなにくるしくても、和らいだ笑顔と優しい言葉を忘れずに人と接することが大事です。

「優秀」とは、人を憂うことに秀でると書きます。これから真の優秀な人になるよう努力をしてください。

私にとっての「教師」という仕事

別府市教育委員会学校教育課

指導主事 末光 淳 二



先日は、講義というよりも、どちらかという私の経験を並べたような話をしてしまいました。とても緊張しましたが、これか

ら人生をご自分の足で歩もうとされている皆さん方の輝いた目や活気溢れる表情に触れ、私の方が活力を頂いたような次第です。また、非常に詳しく書かれた講義評価をありがとうございました。とても感謝しております。また、このような機会を与えてくださいました先生方に、心から感謝しております。

さて、講義の中で「生徒指導と学習指導は同じ」と述べました。講義の評価を読ませていただくと多くの方が疑問をもってくれ、納得してくれたようで、とても嬉しかったです。講義の繰り返しになりますが、いずれの指導においても教師は、「この子どもをこのような考え方ができるようにしたい」等、目的を具体的に定め、その目的を達成するために子どもの実態からより効果的な方法を考えると話しました。その際、教師が軸とするものは「子ども」であって「方法」ではない、つまり、ひとつの方法がうまくいかなかった場合に子どものせいにするのではなく、「まだ子どものことで理解できていない部分があるのではないか」「もっと他に方法がないのか」と自分の考えを修正すべきであることも伝えました。

このような視点から教師の仕事を捉えた時、教師の仕事は医師の仕事と似ている部分があるように思えます。これは、教師を目指す学生さんによ

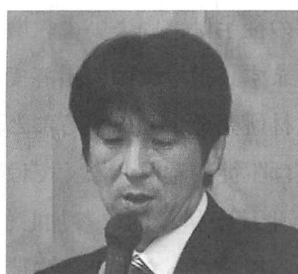
く話す私の個人的な考えなのですが、医師はまず患者の状態を熟知し、回復あるいは病状悪化の食い止めなどに向けてその患者に合うであろう治療を施します。そしてもしその効果が薄いと判断した時は治療法の改善に手をつけます。このサイクルが似ているという理由です。そして、医師の尊敬すべきところは、そのほとんどの方が決して「私の治療で効果が出ないのは患者が悪いからだ」と言わないところです。これは是非見習いたいところです。

せっかく医師の仕事を引き合いに出したので、他にも似ていると感じるところを話しましょう。医師はもし自分が失敗をすれば患者を命の危険に晒してしまいます。教師はそこまでの恐ろしさはないように思うでしょう。でも、本当にそうでしょうか。教師という仕事は「あの時担任の先生が気づいてくれなかったから、僕はあれ以来学校には行けなくなってしまった」「あの先生が数学を教えるようになってから私は数学が嫌になってしまった」というような傷を、場合によっては一生背負わせてしまう可能性のある仕事です。「教師の場合、相手は生きているではないか」と思いませんか。私には命のあるなしの問題とは思えないのです。

似ているところはまだあります。教師という仕事をしていると、子どもから「先生、ありがとう」と言われることがあります。その「ありがとう」が、命を救ってもらった患者が医師に対して述べるものと比べ遜色ない場合もあります。様々な「ありがとう」があります。命を救われたわけでもないのに、いつまでもそう思い続けてもらえる「ありがとう」もあるのです。私がこれまで教師という仕事に対して前向きにおれるのは、この「ありがとう」をもらった喜びが忘れられないからなのかもしれません。

「教育実習に臨む皆さんへ」

別府市教育委員会学校教育課
指導主事 北村 俊 雄



私にとって教育実習は教師という職業への憧れを強めた貴重な経験であり、その後の人生を決定づけたものでした。皆さんにとって

も同様の経験になることを願い、先輩として少しだけアドバイスをさせていただきたいと思います。

長いようで短い教育実習は、あっという間に終わってしまい、そこで学べることは限られています。価値ある経験にするためには明確な目標をもつことが必要です。

皆さんには、この機会を生かして、まず生徒理解に挑戦してみしてほしいと思います。信頼される教師は、必ず生徒を理解する優れた目を持っています。効果的な支援を講じたり、よりよい学級集団をつくるには、生徒一人一人の性格や考えなどを理解し、彼らの願いや困りを敏感に捉えることが不可欠なのです。

短い実習期間ですが、生徒の理解を深めるチャンスはいくらでもあります。目立たない生徒が一生懸命に掃除に取り組む姿や、学習が苦手な生徒がいきいきと部活動に参加する姿などを探してみてください。そして、教育実習が終わった時に、学級のすべての生徒の褒めてあげたい点を1つ以上言えることを具体的な目標としてください。

教師が公平にすべての生徒のよさを理解する。このことが生徒との信頼関係を生み出し、すべての教育活動の基盤を築きます。

授業では、生徒の表情と視線がポイントです。

授業がわからなかったり、つまらなかったりする時は正直に表情に表れ、視線が不自然な方向を向くことが多いものです。その姿は教師への厳しい評価であり、授業を改善するヒントがそこにあります。生徒理解は、教師の成長の原動力でもあるのです。

2つ目として、教育実習では「先輩教師の技を盗む」ことに挑戦してほしいと思います。1時間目の授業が始まるまでに教師がどんなことをしているか知っていますか。

私の尊敬する先輩たちは、毎朝誰よりも早く登校し、教室のカーテンを開け、床のゴミ、黒板の落書き、掲示物のはがれを点検し、机と椅子を整えたうえで、生徒を出迎え、登校してきた生徒に声をかけながら、気になる様子はないかを丁寧に見取っていました。教育実習は、こんな生の姿を知る貴重な機会です。

その他にも、集団を苦手とする生徒にどんな声かけをしているか、他者を傷つけようとする生徒をどう叱るか、生徒の日記に添えるコメントのセンスや、生徒の情報を同僚教師とどのように共有しているかなど、たくさんの技を盗むチャンスです。

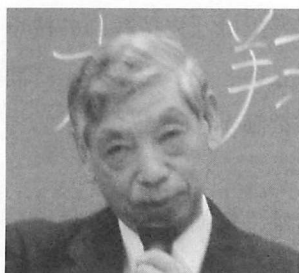
教師の世界では、仕事の仕方を後輩に丁寧に教えてはくれません。冷たいのではなく、日々生徒たちと向かい合っている教師には時間のゆとりがないのです。

皆、現場での経験を積み、先輩の技を盗んで一人前の教師に近づいていくのです。それは、職人の世界に似ていると思っています。皆さんにとって教育実習が、教師という職業への憧れを強め、職人への道を歩み始めるきっかけとなることを心から願っています。

教育実習の実際

明豊高等学校

元教頭 山 添 博 司



(1) 教育実習の前に

実習校では、実習生のためにオリエンテーションを実施しますが、できたら前もって実習校を訪問し、担当の教師に学校の説明をしてもらうことは、大切なことだと思います。

オリエンテーションに出席する時は、持参する書類を点検し落ちの無いようにして下さい。オリエンテーションではまず、教育実習の心得が説明されます。

主な点は、①実習校の教育の概要について理解する。②教育実習の目標・内容を理解する。③教育者であると同時に被教育者としての自覚を持つ。④実習校の勤務条件を理解し勤務するという意識を持つ。以上4点です。実習が始まったその日から、皆さんは教師としての自覚をしっかり持って下さい。生徒は期待しています。

次に、教育実習の指導方針と実施計画、日課時刻と授業時間、担当クラスと指導教師、施設・教室配置、実習初日の日程などが説明され、指導教師とホームルーム担当教師との打ち合わせがあります。不明な点や疑問点がありましたら、質問をして確認をして下さい。

(2) 教育実習の実際

(イ) 導入の過程…実習の前半は、授業、ホームルーム活動、部活動などいろいろな教育活動について、しっかり観察・参加して下さい。授業では自分の教科だけではなく、他の教科の授業も指導教師を通して許可を得て、積極

的に見学することは、指導内容、板書、発問内容、生徒の活動など、自分が教壇に立つときに大変役に立ちます。

また、ホームルーム活動や部活動では、生徒との信頼関係をしっかり築くことが大切です。生徒の名前と顔をしっかり覚えて下さい。

(ロ) 実習の過程…実習の後半は、いよいよ教壇に立って授業を行います。指導教師の指導で指導案を作成し、教材研究を十分にすることは当然ですが、授業は生徒が理解しなくては意味がありません。生徒が積極的に参加し、「楽しく、よく分かる授業だった」と、生徒が言える達成感を持つ授業が大切です。そのために、導入・展開・まとめの内容及び使用する資料などの工夫が必要です。また、この期間、他の実習生の授業も出来るだけ多く観察して下さい。さらに、授業での間違いは、早急に訂正することです。人間は誰でも間違いはあります。そのままにしないように心掛けましょう。最後に、授業時間は厳守して下さい。チャイムが鳴った後の授業は集中出来ません。

(ハ) 整理反省の過程…実習生は研究授業（公開）を行います。指導教師、教科の教師、実習校の教師、大学の教員、他の実習生など多くの人達に授業を見てもらい、その後反省会があります。その場での意見は大変重要で、真摯に受け止め、今後に生かして下さい。また、他の実習生の反省会では、遠慮せずに、お互いの向上のため率直な意見を述べて下さい。

(3) 教育実習での留意点

(イ) 守秘義務・個人情報保護…実習で得た学校、生徒に関するすべての情報について口外したり、実習後に個人的に連絡を取って、生徒に会うことは絶対にしない。

(ロ) 欠勤、遅刻、早退、外出などは、必ず実習校に連絡を取る。また、出勤時の捺印のため

印鑑を忘れないように。

(ハ) 服装や髪型は教師（社会人）にふさわしいものに。

(ニ) 実習ノートはその日の内に、指導教師に提出する。

(ホ) 実習生の控え室は常に清潔にし、最後に出る人は、戸締り、消灯、施錠を忘れないように。

以上、明豊中学・高等学校の教育実習に関する資料を中心に述べました。教師の仕事は大変だとは思いますが、生徒の笑顔、輝く瞳を見る時、苦労も解消します。皆さんが教壇に立ち、生徒に囲まれる日を心から願っています。

求められる教師像

大分県教育庁高校教育課
課長 宮脇和仁



大分県が求める教職員像は、次の4点です。

1つ目は、「専門的知識をもち、実践的指導力のある人」、2つ目は、「使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人」、3つ目は、「柔軟性と創造力を備え、未知の課題に立ち向かう人」、4つ目は、「学校組織の一員として考え行動する人」です。

1つ目の「専門的知識をもち、実践的指導力のある人」とは、子どもの側に立って、いつも情熱にあふれ、よく分かる授業をする人のことです。物事を分かりやすく要約・説明できる表現力や説得力を持ち、どんな質問にも的確に答えを出せるように、学習しておかなければなりません。その

ためには、子どもの授業前の理解度と授業後に到達させたい状態を把握し、その差をどのような方法で何段階で理解させていくのかを計画することが大切です。

2つ目の「使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人」とは、子どもの成長を願って、強い責任感と思いやりの心を忘れない人のことです。子どもが好きで、子どもに対する愛情や教育者としての責任感が強く、子どもの指導に時間を惜しまず、努力を続けることが大切です。分け隔て無く全ての子どもたちを慈しむ温かい心を持ち、柔軟な発想や思考ができるようにあります。さらに、教育公務員としてより高度な規範意識が求められます。

3つ目の「柔軟性と創造力を備え、未知の課題に立ち向かう人」とは、広い視野を持ち、柔軟な発想力と企画力を持つ人のことです。困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組む姿勢が大切です。

4つ目の、「学校組織の一員として考え行動する人」とは、子どもたちの明日のために、協働し、校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む人のことです。常に自己研鑽に努め、社会的常識や協調性を身に付け、コミュニケーションがとれることが求められます。一人の教師の力は小さくても、チームとして、組織としての力は大きくなります。

子どもの可能性は無限です。その可能性を引き出し、伸ばすことが教師の役割だといえます。

皆さん自身の可能性も無限です。自分の夢に向かって努力し続ければ、必ず夢は実現できます。

自分自身を信じて邁進していかれることを願っています。